

施策評価調書

施策名	1-2-2	新たな手法による効率的な道路等の維持管理	施策を取り巻く環境変化	
		地域経営計画(後期計画) 該当ページ P. 22		
担当部課	建設産業部 都市整備課	担当 リーダー	都市整備担当 小菅真守	

1. 住民意識調査結果

21年度(10月実施)		25年度(※実施予定)		26年度(※実施予定)	
満足度	第23位/全36項目(効率的な道路の維持管理) -5.0%	満足度	第 位/全 施策	満足度	第 位/全 施策
優先度	第30位/全36項目(効率的な道路の維持管理) 39.6%	優先度	第 位/全 施策	優先度	第 位/全 施策

満足度:「満足である」、「どちらかと言えば満足である」を合計した割合から、「どちらかと言えば不満である」、「不満である」を合計した割合を差し引いたもの

優先度:「優先すべき」、「やや優先すべき」を合計した割合から、「あまり優先しなくてよい」、「優先しなくてよい」を合計した割合を差し引いたもの

2. 施策の目標

指標	基準値	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
指標1:道普請事業整備延長:(m)	22年度までの実績	計 画	11,300m	12,300m	13,300m	14,300m	15,300m
	10,300m	実 績	↑ 11,468m				
指標2:		計 画					
		実 績					
指標3:		計 画					
		実 績					
指標4:		計 画					
		実 績					
指標5:		計 画					
		実 績					
指標に関する特記事項	○道普請事業は、各年度の地域要望をもとに実施する事業であることから、要望の状況により、整備延長が一定しないことも予想されますが、地域の取り組み機運や財政状況を踏まえながら整備路線を調整し、事業推進に努めます。						

進捗状況の区分 ↑:目標以上の成果があった →:目標どおりの成果があった ↓:目標に至らなかった △:遅延・未着手等 ×:見直し・廃止等

3. 施策に係る経費

事業費(傘下事務事業費計)の推移【単位:千円】 (※総事業費)	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
		当 初	49,000	13,800		
	決 算	34,051				

4. 施策傘下事務事業 ※別紙のとおり

5. 施策評価

後期計画における施策展開のビジョン		H25年度の狙い
自己評価(部)	H23 事後評価	地域住民の協働による道普請事業によって、1,168mがコンクリート舗装となりました。また、橋梁の長寿命化を図るための計画策定のため、橋梁の簡易点検を30橋行いました。
	H25 事前評価	地域住民が道路をコンクリート舗装することにより、地域の連帯感や道路への愛着を持ってもらえます。また、57橋の長寿命化計画を策定し計画的な修繕を行うことにより、安心・安全なまちづくりの構築に繋がります。これらの事業により道路整備費や維持費の抑制のためにもなります。
総合評価(町長)	総合評価	施策傘下事務事業に係る個別指摘事項
	計画的に施策展開されていることを評価する。 H26以降における、長寿命化計画に基づく橋梁の保全にあつては、事前に計画・財政担当と十分に財源調整されたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・「道普請事業費」については「継続事業」とするが、当初予算枠内での執行とし、予算の補正は行わないこととする。 ・その他の施策傘下事務事業は、全て「継続事業」とする。